

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日時 令和2年6月9日 (火)

14:00～16:00

対象 雲南市立佐世小学校6年生15名

場所 佐世小学校6年教室及び図工室

指導者 埋蔵文化財調査センター職員
佐世小学校教諭

1. 主題 古代の佐世（佐世・大東・雲南市）と勾玉づくり
2. ねらい
- ・佐世（大東・雲南市）の縄文・弥生・古墳時代の様子を学習することをおして、歴史学習への関心を高める。
 - ・勾玉づくりの体験活動をおして、古代の生活への理解を深める。
3. 展開

時間	学習内容	教師の支援	準備物
14:00	1. 講師紹介 2. オリエンテーション ・学習の流れを知る。	・講師紹介を行う。 自己紹介 ・学習の流れを説明する。	
14:05	3. 佐世（大東・雲南市）の縄文～古墳時代の様子について学習する。 ・遺物に触れる	・埋蔵文化財調査センター職員の方による説明。	遺物
14:30	4. 勾玉の秘密クイズ ・勾玉とは ・勾玉の使い方 ・どんな人が使っていたかなど	・埋蔵文化財調査センター職員の方によるクイズ。	
14:40	5. 勾玉づくりに挑戦する。 ・作り方の説明 ・勾玉づくりに挑戦する	・分からない場合や上手くいかない場合は、支援する。	勾玉づくりの材料
15:45	5. 振り返りをする。 ・感想を書き、発表する。	・担任及び埋蔵文化財調査センター職員の方の話。	振り返りシート
15:55	6. まとめ		

4. 準備物
- 学校：振り返りシート
埋蔵文化財調査センター：遺物、勾玉づくりの材料